

## 日本史長命短命列伝

人が歴史を作るのか、歴史が人を作るのかはかねてから論争となっていることです。無能ゆえに長く生きた人もいれば有能だったために若くして命を絶たれた人もいます。そのような人一人一人にストーリーがありました。

この度、松尾副館長が上梓した「日本史長命短命列伝」は35歳以下で没した448人と85歳以上まで生きることが出来た344人を取り上げることによって、綺麗ごとや日本人好みの勸善懲惡史観では語れない歴史の闇と真実とを考えさせる内容となっています。

不幸にも若くして亡くなった人は、若死にゆえに歴史に名を遺すこととなり美化されています。また長く生きた人には晩節を汚した人も多くいます。

本作は建前を出来るだけ避けていますので人気人物が意外と悪だったり、悪役と思われた人が善人だったり、思いもかけない業績を遺したりもしている実態を記しています。

公式文書というものは自分に都合の悪いことは書かない大本営発表の傾向があります。学者や作家は、そのような資料をさらに拡大させて「使命に殉じた」、「美しく散った」とか、「誰からも慕われた」、「その死を誰もが嘆き悲しんだ」などと美辞麗句を並べ立てます。

学者や作家の世界は意外と小さなムラ社会であるために本音を述べるのが差し憚られる時があります。そのようなしがらみから逃れることが難しい世界です。

公式文書からでは見ることのできない人物評は、ムラ社会の人間ではなく、しがらみがないからこそそのものです。

興味を持たれました方は横浜館あるいは、[cellmatk@ybb.ne.jp](mailto:cellmatk@ybb.ne.jp) までお問い合わせください。

今回の定価は2,300円+税となっております。

